

地域防災を担う心意気を示す

平成30年北秋田市消防出初式

平成30年北秋田市消防出初式が、1月4日に文化会館で行われ、消防団員450人が参加し、今年の無火災と無災害を願うとともに、消防団員としての決意を新たにしました。

この日は、午前9時に市民ふれあいプラザ前を出発した団員が、式典会場の文化会館まで分列行進し、途中の北都銀行鷹巣支店前では津谷市長、藤田久悦消防団長、中嶋誠消防長の観閲を受けたほか、沿道の市民に堂々とした行進を披露して地域防災を担う心意気を示しました。

式典では、はじめに津谷市長が式



▲団員が堂々とした分列行進を披露した北秋田市消防出初式

辞を述べ「近年は全国的にさまざまな自然災害が発生しており、ハザードマップの作成や自主防災組織結成への支援を行い、市民の皆さんが安全で安心な生活を送ることができるよう努めてきた。団員の皆さんには、消防人としての高い志とその重要性の認識のもと、市民の生命、財産を守るための活動により一層の尽力をお願いする」などと消防活動へのさらなる協力を呼びかけました。

また、藤田団長は「市民が安全かつ安心に暮らせるまちを目指し、これまで以上に分団の団結力を深め、より力強い消防団をつくり上げるようお願いします」などと訓示しました。

続いて各種表彰が行われ、受章者に表彰状が授与されたあと、第9分団の武石稔分団長が受章者を代表して謝辞を述べ「市民の付託に応えるため日々精進し、消防団発展のため微力ながら尽力していく所存である」などと今後の活動への決意を表しました。

最後に前市消防団長の金田咲美さんの音頭で万歳三唱を行い、団員一丸となって市民の安全安心を守ることを誓い合いました。

官民挙げての運動提起を求める

森吉山国定公園昇格運動連絡協議会の設立趣意書を提出

森吉山国定公園昇格運動連絡協議会発起人会の村井松悦代表らが12月26日に市役所を訪れ、昇格運動連絡協議会発起に向けて官民挙げての運動提起を求め、津谷市長へ設立趣意書を手渡しました。

趣意書には「森吉山は、地域住民が霊峰と崇めるうるわしき山。裾野は広く、広大な面積を有する県立自然公園で、環境省が定める自然景観保護地域でもある。このすばらしい森吉山と周辺地域を次世代に繋げるとともに、地域住民が今まで以上に自然との関わりを保持しながら愛さ



▲津谷市長に設立趣意書を手渡す村井代表

れる山にしなければならぬ。森吉山が国定公園の指定を受けることによって、野趣あふれる一帯を日本全国と世界に広く周知させ、交流・滞在人口の拡充や推進を図ることで、地域の人口減少や空洞化の有効な対策になるほか、自然観光を目的とした観光利用者の増加が期待され、地域経済の発展に寄与しながら、新たな雇用にもつながる。北秋田市も趣旨に賛同し、協議会への参入を快諾されるとともに、官民挙げての運動提起を願う」としています。

この日は、発起人会の会員4人のほか、運動に賛同する北林丈正県議会議員が市役所を訪問し、村井代表が津谷市長に趣意書を手渡しました。

受け取った津谷市長は「当市にとっても森吉山はすばらしい観光資源であり、さまざまな自然型の観光を含めて力を入れて取り組んでいる。市としても協議会のメンバーとして活動していくのか、行政の立場で支持していくのか、しっかりと検討させてもらいたい。森吉山をもっと盛り上げていきたいという趣旨には賛同する。運動の盛り上げに心から感謝したい」などと述べました。

総合戦略の終盤戦は全庁挙げて

津谷市長の年頭訓示

平成30年の仕事始めを迎えた1月4日に市役所本庁舎で、津谷市長が幹部職員約90人を前に年頭の訓示を行いました。

はじめに津谷市長は「市民ふれあいプラザは、これまで40万人を超える方々の利用により、中心市街地に新たな賑わい創出の芽生えを感じることができた。観光面では、森吉山の樹水を国内外に売り込んでいく『世界に誇る樹水観光地宣言』を行い、内陸線で沿線地域を訪れる外国人の団体観光客も1万5000人を上回るペースで推移しており、今後、阿



▲幹部職員約90人を前に年頭の訓示をする津谷市長

仁合駅舎改築等による観光資源の魅力向上で、国内外からの評価がさらに高まることを期待している」と述べた一方で、「熊の出没や想定のできない大雨、北朝鮮のミサイル発射などの非常事態から、市民の安全安心をいかに維持確保していくのかという課題も浮き彫りになった」など、今後の対策に懸念を示しました。

新年に向けては「人口減少の抑制を最大の目標として平成27年に策定した総合戦略は、終盤戦に入るので、進捗状況を踏まえてしっかりと効果の検証と一層のスピード感で全庁挙げて取り組んでほしい。人口減少の要因は若者の流出であり、地元で働くことの優位性を訴えていく必要がある」などと奮起を促しました。

最後に「市の施策事業が市民の皆さんに理解してもらっているか、理解してもらおう努力はされているかを考えて事業や施策を進めてほしい。市民に理解してもらうことで、市政にとっても大きな力となる。また、効率よく仕事をするうえで改善すべき点を提案提言してほしい。そのことが市民サービスの向上につながる」などと呼びかけました。

市長ダイアリー

◇12月16日～1月15日

- 12月16日(土) ▽北林一成氏黄綬褒章受章祝賀会(秋田市)
- 17日(日) ▽畠山好子氏旭日単光章受章記念祝賀会(交流センター)
- 19日(火) ▽北秋田市議会12月定例会 最終日(議事堂) ▽北秋田市議会全員協議会(本庁舎)
- 22日(金) ▽葉師山スキー場開き・安全祈願祭(同所) ▽大阿仁地区行政懇談会(阿仁農村環境改善センター)
- 23日(土) ▽第14回津谷永光杯ユニバーサル大会開会式(鷹巣体育館サブ体育館)
- 25日(月) ▽行政評価委員会評価結果報告書提出(本庁舎)
- 26日(火) ▽森吉山国定公園昇格運動連絡協議会発起人会趣意書提出(本庁舎) ▽秋田県医療審議会第3回医療計画部会(秋田市) ▽第2回秋田県医療介護総合確保事業計画策定委員会(秋田市)
- 27日(水) ▽小阿仁川筋ダム対策連絡協議会(上小阿仁村)
- 28日(木) ▽年末記者会見(本庁舎)
- 1月1日(月) ▽第37回北秋田市元旦マラソン開会式(市民ふれあいプラザ)
- 2日(火) ▽大太鼓叩き初め(大太鼓の館)
- 3日(水) ▽坊沢地区新春交流会(坊沢公民館) ▽七日市地区新春交流会(七日市公民館)
- 4日(木) ▽北秋田市消防出初式(文化会館) ほか ▽年頭訓示(本庁舎)
- 6日(土) ▽北秋田地区交通指導隊連合会・北秋田地区防犯指導隊連合会(森吉コミュニティセンター)
- 7日(日) ▽綴子地区新春交流会(綴子公民館)
- 9日(火) ▽北秋田市教育センター所員発表会(文化会館)
- 11日(木) ▽北秋田市議会第1回臨時会(議事堂)
- 13日(土) ▽東地区新年交流会(サテライトステーションさかえ)
- 14日(日) ▽沢口地区新春交流会(沢口林業センター) ▽第25回のれそれ年末年始大売出し大抽選会(合川農村環境改善センター)
- 15日(月) ▽鷹巣町農協青年部雪中田植え(大太鼓の館前) ▽第1回国道105号大曲鷹巣道路活用促進検討会議(市民ふれあいプラザ)